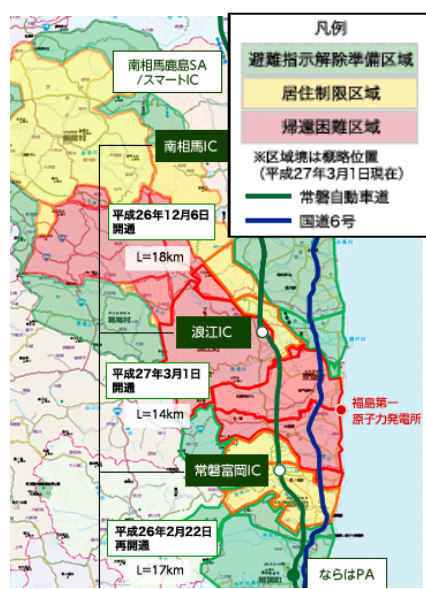


東日本大震災復興支援松戸・東北交流プロジェクトニュース

“黄色いハンカチ”

【発行者】

松戸・東北交流プロジェクト(代表:古宮保子)
〒271-0092 松戸市松戸 1834- 5 小川ビル 2 階
TEL: 047-710-5519 FAX: 047-710-5546
E-mail: yellowhandkerchief1834@gmail.com



3/1に常磐道が全線開通し、復興への第一歩となるも、まだ先は見えず。

2015年3月11日で大震災から4年がたちました。今なお、避難生活を送る方は23万人と報道にあります。震災関連死は3194人(26年9月末現在)に上るそうです。大勢の方が亡くなられた大震災でした。その中を乗り越えられた命ですが、心が痛む思いです。ご家族は、関連死と聞いてもこの数値に入っていない方も居るのではかと思っています。政府が決めた5年間の集中復興期間は、最後の1年を迎えます。この1年でどう変えられるのか、変えられないで終わってしまうのか見つけて行きたいと思います。

ところで交流サロン「黄色いハンカチ」も開設3年目を迎えました。巷では、震災が風化し始めているといわれています。この1年が次の年につなげる大切な時期と考えています。阪大教授渥美公秀氏の言葉「支援の中身が変わっているので、目に見える成果は求めず、まず被災者の現状を理解することが大切」と新聞紙上で読みました。サロンの事業の中身も、27年度少し変えたところがあります。自主避難者交流の日・ママカフェ(避難ママの日)を設けました。1年続けていきたいと思っています。今年度も変わらず、皆様のお力添えよろしくお願い申し上げます。(古宮保子)

東日本大震災から4年
亡くなられた方々のご冥福をお祈りします。

4年目の 3月11日

震災から4年の3.11ご命日を迎え、法要のことを運営委員で考えてきました。なかなか思いつかない中で月日だけが過ぎていきました。そのような時、松戸市仏教会のことを思い出し、浅賀様に相談させていただきました。うれしいお返事を頂きました。

そのうえ、ベイFMさんから声をかけて頂き2重の感激の日となりました。当日、大勢の来訪者がありました。報道関係者の皆様もありがとうございました。大震災を忘れていない皆様であられました。



圓慶寺住職 浅賀倫大様をお招きして

ご住職浅賀さまから手の合わせ方を教えて頂き、皆さんで般若心経を唱えました。木魚を唱えながら、一層重みが増しました。



ベイFM松本とも子さん(右)インタビューに来訪時

事前のインタビューを当日、ラジオで皆さん聴きました。自主避難者交流会の案内も伝えて下さり、感謝しています。

避難者の 体験記

連載！ 私はあの時こうだった(福島県南相馬市 佐藤利雄さん)

被災者の方に、3.11の貴重な体験を一人でも多くの皆さんに忘れないで知って頂き語り継ぐことで今後も起こりうるであろう大災害に対してどんな心構えができるのか？自分自身に問いかけて頂けたら幸いです。

自分は、福島第一原子力発電所に26年間勤務後、定年退職し現場を離れ原発から30km圏内の自宅に家族と共に平穏に暮らしていた。あの日は中学生の孫の卒業式が終わって自宅で寛いでのんびりとし、夕方からは学校の関係で送別会の予定のあり、外に出ていた孫も戻って来ていた。長男は原発に勤務し仕事先、妻も同じ、そんな中、突然地震が起きた。恐怖にふるえながらも出ている二人の安否のことだけで頭がいっぱいだった。息子は大変な状況の修羅場と化した原発作業所内を道中、決死の覚悟でようやく深夜2時頃になってたどり着くことが出来た。家族皆で無事を確認、安堵した。その間も幾度となく震度5強以上の余震が、続き不安で何も考えられず、ただ祈りだけの状態だった。

翌日、仕事先の原発に行った息子から電話が入り、「爆発する危険性が出てきたから今のうちに貴重品を全部用意してすぐに逃げられるようにしてくれー」連絡を聞き驚きと只々信じられない気持ちでいるうちにその後、爆発したという連絡が入り、その時「まさかーっ、エーッ、爆発するなんてウソだろうー」自分が働いていた26年間一年中休むことなく、24時間体制で稼働して今だかつて何も起こらなかったし安全教育を受けて来て原発は五重に守られているから大丈夫だといわれ信じ切っていた。他の仲間も皆そう思っていたはずだ。でもその時、頭に浮かんだのは「今、現場に行ったらどうなるんだ？もうショック死だなあ」それしか考えられなかった。息子は現場から戻って来たが想像を絶するような環境下の中でしたので完全に内部被爆していたのだ。

(次号へ続く)

第12回NPO・市民活動見本市 ～まちづくり博2015に出展

3/7
土

まつど市民活動サポートセンター(松戸市上矢切)を会場に第12回NPO・市民活動見本市～まちづくり博2015が開催。去年から出展しているイベントです。松戸・東北交流プロジェクトは写真やモニターを使った活動紹介の展示。



スライドを使っでの活動紹介の説明

ニュースやパンフレットの配布を来場者に行いました。当日はスタッフ以外にボランティアが7名参加しました。また、流通経済大学ファイヤーファイターズさんと一緒に、防災・震災支援活動についてのトークショーを行いました。(細嶋・高田)



松戸・東北交流プロジェクトのブース

3/21
土

放射能に関するシンポジウムに参加

放射能に関するシンポジウム(主催:松戸市)が松戸市民会館で開催され副代表の渡辺洋子さんと参加しました。同時に、パネル展示に出展させていただきました。パネル展示会場では、佐藤利雄さんが最後まで手伝ってくださいました。今回のシンポジウムでは、食品のこと・土壌汚染のこと・健康に関することなどとても参考になりました。子供たちの健康を見守るのはこれからです。自宅に戻り話題に上った日本学術会議について紐解きました。福島復興支援分科会の提言は、素晴らしいものです。ぜひ皆様読んでください。(古宮 保子)

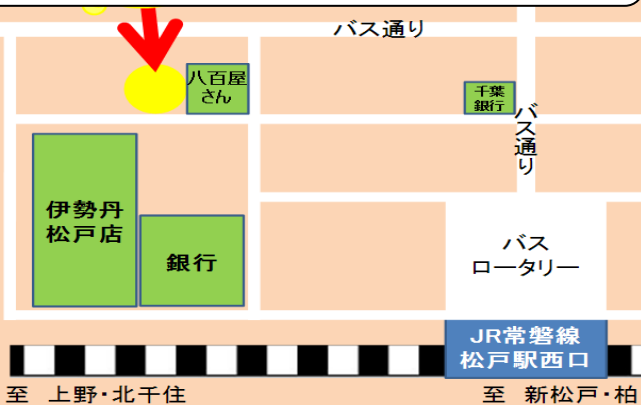


今年もお招きいただきました
福島県人会主催:お花見会
4月5日(日)12時八柱霊園にて
(雨天時は松戸商工会議所です。)
避難者の方無料・市民会費1000円
お問合せ☎090-8728-8839「新田さん」まで



松戸・東北交流サロン「黄色いハンカチ」アクセスマップ

松戸駅西口から徒歩5分(八百屋さんの隣のビル2Fです。)



松戸・東北交流サロン「黄色いハンカチ」4月の予定

毎週火水木 10時～16時オープン中。お立ち寄りください。利用は1回100円です。

下記の日にはイベントを開催しています。

4月7日(火) 歌の日

担当:前田洋子さん

4月8日(水) 22日(水) 13時30分～

初めての囲碁教室～一から教えます～

市民ボランティア講師:今田靖雄さん

4月14日(火) 相談デー

就職・税金・介護・原簿補償・どんなことでも～

相談員:古宮保子

4月15日(水) アロマの日

アロマで身体をリフレッシュ♪

長谷川みすずさん

4月16日(木) カラー講座 13時30分～

松戸の色さがし

～松戸の良い場所を見つけよう～

講師:NPO 四季彩倶楽部 山川やえ子さん

4月21日(火) 手芸の日 13時30分～

折り紙で5月人形を創りましょう

講師:戸丸栄子さん

4月23日(木) ママカフェ

～子育て中の避難者の皆さん集まりましょう～

4月28日(火) 自主避難者交流の日

～語り合おう私たちのこれから～